

災害時(地震・火災)の本校の対応

①地震がきたら…



★机の下にもぐり、落下物から身を守ろう（特に頭部）

★揺れが収まるまで机の下から出ないこと

★先生の指示に従って行動すること



教室の対応

【震度5以上のとき】

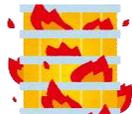
授業は中止し、皆さんは一時待機したのち、**順次帰宅**します。ただし、交通機関を利用する生徒で運行が止まった場合は、教室で保護者を待機します。

やむを得ず避難するときは、**京都市立桂小学校**（大規模地震時指定避難所）へ避難します。

【震度4以下のとき】

被害が最小限であれば授業は継続しますが、**やむを得ず中止する場合は、皆さんは帰宅**してもらいます。

②火災が発生したら…



★先生の指示に従い、速やかに避難すること

避難先は**桂巽児童公園**です。避難するときは、**チューター（事務員）**が誘導します。

チューターがないときは、**最年長の生徒に誘導**してもらうので、先生の指示に従ってください。

★口をハンカチや衣服等で覆い、煙を吸わないこと

★姿勢はできるだけ低くして行動すること



教室の対応

- ・先生は皆さんの避難を見届け、可能な範囲で消火活動をします。また、消防署や保護者への連絡も行います。
- ・皆さんは避難先で保護者のお迎えを待機します。